

あいばせんば こいばせんば

平成26年8月号

発行責任者 饗庭 敦子

あいばあつ子だより

長与町議会議員

笑顔で暮らせる長与のまちづくりを目指します



ごあいさつ

私は4月に町議会活動4年目を迎えました。これからも働く人々、社会的に支援を必要とされている方々の視点から「笑顔で暮らせる長与のまちづくり」に向けて粉骨砕身努力致します。引き続きご支援、ご指導をよろしくお願い申し上げます

行政視察報告

平成26年5月20日（火）～22日（木）

岐阜県各務原市・福井県鯖江市

先進地に学ぶ

- ①ふるさと納税の取り組み
- ②オープンデータ
- ③タブレット端末の活用

オープンデータとは公共データを国民又は民間サービスを通じて二次利用可能な形で提供されることです。トイレ情報、避難場所、ルート、バスの位置情報等です。住民のアイデアがICT技術によりさらに発展していきます。長与でも早く取り入れたいですね。



ふるさと納税は今年度から記念品を発送します。

平成26年度 第2回定例会 賛成討論 抜粋

★集团的自衛権行使容認に反対する意見書

意見書として集团的自衛権の問題があり、その件について賛成討論を行いました。討論の一部です

どのような名目であれ、いったん武力を行使すれば憎しみによる憎悪と復讐の連鎖を招き、テロの恐怖がつきまとう国になりかねません。武力による紛争解決は、いまだに終結をみないアフガン戦争やイラク戦争後のイラクの混乱の例を挙げるまでもなく、真の解決策にはなりません。外交努力による紛争解決こそ第2次世界大戦後の国際社会が目指す方向であり、平和憲法を持つ日本が目指すべき方向ではないでしょうか。

中国の軍備力増強や北朝鮮の核やミサイル開発で日本を取り巻く国際環境が厳しいのは承知していますが、国際環境の変化を理由に、首相の意向で憲法解釈を変える前例をつくってはならないと思います。国際環境が著しく変化し現代社会に合わないのであれば、なおさら憲法改正を正面に据え国民に訴えるのが筋ではないでしょうか。

★労働者保護ルールの改悪に反対する意見書

『労働時間保護ルール』については、“労働者の権利を守る為に絶対反対”の立場から討論しました。

労働時間と関係なく成果で賃金を払う制度について、政府は、対象者を「年収1千万円以上」とすることで最終調整に入りました。多くの働き手が「残業代ゼロ」で長時間労働を強いられる懸念が広がっていることに配慮したが、いったん制度が始まれば対象が広がる恐れもあります。また、年収が1千万円より低い働き手には、労働時間を想定し賃金を決める裁量労働制を拡大する。この制度では、深夜や休日労働時の割増賃金は出るが、想定した時間を超え働いても残業代は支払われない。労働時間と関係なく賃金が一定になる働き方は、ブラック企業に有利になるだけあります。今まで以上に、労働者には、ハラスメント、ストレス、メンタルヘルス、過労死・過労自殺、少子化など、様々な問題が生じるでしょう。絶対に導入すべき制度ではありません。

あいばせんば こいばせんば

子育て支援について町の姿勢を問う

6月議会 子育てに優しい町をつくれ

〔問〕 平成27年4月から始まる「子ども子育て支援制度」まで1年を切る中、子ども子育て会議も実施されているが、それを事業計画に反映させることが求められている。子ども子育て支援事業計画の進捗状況はどうか。

〔答〕 子ども子育て会議を5月末に実施し、教育、保育提供区域設定について計画策定に向けて進めている。



〔問〕 新制度で学童保育は、おおむね40人程度、子ども1人につき1.65㎡以上確保等条件があるが施設整備は大丈夫か。

〔答〕 「まるたんぼクラブ」が懸念されるが、長与小学校区で開設できる場所を探している。認定保育園の2カ所の施設で協議をしている。

〔問〕 病児、病後児、急な出張等の際に預かる「緊急サポートネットワーク事業」を長与町は検討したか。

〔答〕 検討していない。

〔問〕 ひこり親家庭や夜働く人が子どもを預けられるようなシステムを長与町で考える必要があると思うがどうか。

〔答〕 多方面から考えていく



6月議会 みなし寡婦制度を導入せよ

〔問〕 現実問題、シングルマザーの平均収入は一般世帯の半分に満たないと言われております。そして先日、NHK番組で報道されていましたが、親の世代の貧困が、子の世代へと引き継がれ、特に若い女性たちに重くのしかかるといって「現実」だった。少しでも負担を軽減する為みなし寡婦制度適用を要望しますが、町長の考えはどうか。

〔答〕 全国的に広がりつつあるので検討していきます。

子育て支援が少子化への対応、女性の社会進出と自立への援助など現在の日本にとって重要な役割を持つものであり、本町でも率先して取り組むべき事だと考えます。「おきくなーれ」長与子育てガイドブックは大変良くできていると思います。妊娠期から大学まで、さらには障害のある子どもやひこり親家庭までを網羅した内容でしっかりと対応やれてくると思います。



折角の良い制度や施設も知らなければ活用できません。現在も広報誌やHPでお知らせしてありますが、制度が真に有効に使われるための仕組みづくりも強くお願いしたい。またひとり親家庭、シングルマザー、子育て弱者と言われる方々に優しい町になることを願っています。

長与町議会議員

あいば あつ子

西彼杵郡長与町まなび野3-16-13

電話 095-887-5245

FAX 095-887-5245

携帯090-2085-8358

Email: aaiba@hid.bbq.jp

早期発見のためのチェックポイント

「ケチな飲み屋サイン」に気づこう

- け 欠勤
- ち 遅刻、早退
- な 泣き言を言う
- の 能率の低下
- み ミス、事故
- や 辞めたいと言い出す

『人事・総務担当者のためのメンタルヘルスマネジメント研修』
(財)労働科学研究所出版部

メンタルヘルス研修の1コマです。

「いつもと違う部下のサイン」に気づきましょう!

ご相談はお気軽に